

落語で聞く！

つぎあい方かたの病びょう気きとの



うつ病や統合失調症などの“こころの病気”。
その当事者であり、落語家のまたき亭いっばいさんをお招きし、
“こころの病気”にまつわるご自身の体験を、「創作落語」でお話しいたします。
「こころの病気」とのつきあい方に悩んでいる…
「気にはなるけど、病気の話ってむずかしそう…」
そんな方にこそ聞いてほしい、気軽で楽しい講演です。

—— いっぺん、聞いてみませんか？

日時：令和4年10月24日（月）

14:00～16:00（13:30開場）

会場：海南 nobinos 2階ノビノスホール
かいなん のびのす
（海南市日方 1525-6）

締切：令和4年10月17日（月）

申込：FAXまたはメールにてお申し込みください

※会場に入られる際、マスクの着用と検温にご協力ください。
発熱などの症状がある場合は入場をお断りすることがございます。
また緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の発令や
感染者数の増大などで中止する可能性があります。

お問い合わせ：

海南・海草障害者地域自立支援協議会
FAX：073-488-6306
メール：info@kainankaiso.jp.org



またき亭いっばい氏

平成19年より、自身の体験やデイケアでのエピソードをもとに創作落語による精神疾患の啓発活動を開始。精神障害者理解促進事業での啓発落語発表からリリー賞受賞後は全国各地で講演活動を行うなど精力的な活動を行っている。精神疾患による幻聴などの体験等を「笑い」を交えて落語で語ることにより、精神障害者を身近に感じてもらえるよう、一般社会での精神疾患への理解を促進する活動の独自性が高評価を得て、第8回精神障害者自立支援活動賞（リリー賞）を受賞。



定員 120名



村上貴栄氏

またき亭いっばい氏が通っていた精神科デイケアのソーシャルワーカー。啓発落語作成をすすめたり、一緒に講演活動を行っている。現在は京都光華女子大学で講師をしている。



手話通訳配置しています

「こころの病気」に関心のある方であれば、どなたでもお気軽にご参加ください！